

事業者向け 児童発達支援自己評価表

評価実施期間 平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

キッズルームチョコ千葉教室(児童発達支援)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法定基準を満たしている。座って行う活動も体を動かす活動も問題なく行っている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			定員 10 名に対し指導員 2 名を配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関までスロープにしている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月支援会議実施
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート配布。面談等でご意見、ご感想を頂いている
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに記載
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			療育内容について外部事業より評価指導を受け、改善につなげている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			県、市、協議会等の社外研修に積極的に参加
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画を作成しているか	○			日々の活動内容を個々に記録
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			ポーターズ早期療育プログラムを活用
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			〈家族支援〉就学に向けての相談、放課後等デイサービスへの移行支援 〈発達支援〉身辺自立支援、集団適応力、学習支援、規則正しい生活リズムの習慣づけ
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			日々のミーティングにて個々の支援内容、活動を話し合う

	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			デイリープログラムを作成している
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ミーティングを行い活動プログラムを修正している
	⑮	子どもの状況に応じて、個活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			社会性、認知、運動、言語、身辺自立での目標を設定
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			それぞれの活動の内容について確認している
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			学習の理解度、身辺自立、生活面での気付き等を共有し日誌に明確に記載している
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ポータル早期療育プログラムへのチェックを活用
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			年2回(4月～9月、10月～3月)見直しを行っている
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者1名 指導員1名の参加
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			支援が必要となった場合は療育センター、児童相談所、市、ケースワーカーと連携する
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援の為に、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	/	
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	/	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保護者承諾のもと、個別支援計画書を園長宛に持参、担任の先生と情報共有
㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			特別支援学校見学、市立小学校先生へ引継ぎ、支援学校入学前の当教室の見学	

	②⑥	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			てんかん発作時、留意点情報共有虐待防止研修実施
	②⑦	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			千葉県小規模保育事業認可園キッズルームチャコの0～2歳児と朝リズム体操・お集まりに参加
	②⑧	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			意見交換会に参加している
	②⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時、日々の様子を伝えあっている
保護者への説明責任等	③⑩	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			面談時、家族に対する助言、特に父親の育児参加、祖父母、兄弟との関わり等
	③⑪	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			新規契約時丁寧に説明
	③⑫	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			4月、10月の年2回支援計画を作成し保護者からの同意を得ている
	③⑬	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			療育の参観日を設け日頃の様子を見学、相談を受けている
	③⑭	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を開催し保護者同士の連携を支援している
	③⑮	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れについては即対応し結果を報告している
	③⑯	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事ごとにお知らせを配布、定期的に会報等を発行している
	③⑰	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			個人情報は収納棚で施錠し管理し職員に対しても誓約書を交わしている

非常時等の対応	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個別に対応しわかりやすく丁寧に説明するようにしている
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			防犯パトロールに参加、町内に施設開放、祭りの手伝い、老人会への参加
	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			緊急時及び感染症対応のマニュアルを作成し訓練している。玄関に掲示し、保護者に周知している
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1回避難訓練を実施している
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			事前に保護者の方にてんかん発作の状況を確認し救急搬送先の病院を職員間で周知している
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーのある児童の場合は、指示書持参及び弁当やおやつを持参して頂いている。弁当注文の際は献立を要確認し食材を除去している
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ミーティング及び支援会議で共有している
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			社内外の研修に参加、実施している マニュアルを作成し周知している
④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			身体拘束をせざるを得ない児童は在籍しておらず身体拘束有無を日々の日誌に明記している	